

4年間の流れ

2024年度(予定)

卒業に必要な単位: 124単位

専門教育科目: 78単位
 全学共通科目: 28単位
 広域選択: 18単位

■ 選択必修: 10単位
 ■ 選択: 68単位

成長の プロセス	1年次	2年次	3年次	4年次
選択必修	<ul style="list-style-type: none"> ・社会経済学 a/b 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム理論 a/b ・現代企業論 a/b ・企業経済学 a/b 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済論 a/b ・アントレプレナーシップ論 ・事業創造論 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業経営学 a/b
選 択	<ul style="list-style-type: none"> ・経済学入門 a/b ・情報入門 I・II ・キャリア・デザイン a/b 	<ul style="list-style-type: none"> ・演習 I ・会計プロフェッショナルクラス I (会計士/税理士) ・公共経済学 a/b ・現代産業論 a/b ・産業組織論 a/b ・企業管理論 a/b ・非営利組織論 a/b ・キャリア・デザイン応用 a/b ・契約理論 ・情報の経済学 	<ul style="list-style-type: none"> ・演習 II ・ビジネス・インターンシップ a/b ・会計プロフェッショナルクラス II (会計士/税理士) ・憲法 a/b ・経済法 a/b ・民法一部 a/b ・民法二部 a/b ・商法一部 a/b ・経済学科の専門教育科目 (P49) ※一部2年次より履修可能な科目があります。 ・商学科の専門教育科目 (P51) ※一部2年次より履修可能な科目があります。 ・法と経済学 ・制度の経済学 ・ファイナンス論 a/b ・企業戦略論 a/b ・グローバル・ビジネス論 a/b ・企業統治論 a/b ・企業と社会 a/b ・人的資源管理論 a/b ・ビジネスの歴史 a/b ・ネットワーク組織論 a/b ・市民と経済学 ・社会思想史 ・ボランティア経済 a/b ・中小企業論 ・中小企業政策論 ・観光論 	<ul style="list-style-type: none"> ・演習 III ・卒業研究 ・会計プロフェッショナルクラス III (会計士/税理士) ・商法二部 a/b ・労働法 ・行政法 a/b ・国際法 a/b ・ビジネス英会話 a/b ・医療福祉経済論 ・コミュニティ・ビジネス論 ・協同組合論 ・経営学史 a/b ・ビジネス事例研究 ・アントレプレナーシップ養成講座 ・外国書講読 I・II (a/b) ・IT研究 I~V ・ITインターンシップ I~IV
	<ul style="list-style-type: none"> ・経済理論 Aa/b ・ミクロ経済学 a/b 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代経済事情 I・II 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代産業事情 I~III 	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊講義 I・II

卒業論文テーマ・研究課題例

- 日本企業におけるキャッシュレス化の現状と将来展望
- 脱炭素社会に向けた自動車メーカーのSDGs経営
- 脱・孤育てに向けたまちづくり
- 駒澤大学生のコロナ下の不安・自粛政策の評価・将来ビジョン
- サッカーにおけるペナルティキックのゲーム理論的分析
- ファストファッションにおける競争戦略の潮流と将来展望
- 新潟県燕市の地場産業の現状と課題

Topics

駒澤大学地域協働研究拠点「ラボラトリ」

現代応用経済学科では世田谷6大学をはじめ、地域住民、行政、周辺企業、商店街などの協働研究の場となる「ラボラトリ」を2018年4月に創設しました。世田谷地域の多様な人々を巻き込みながら、座学と実践の両面から学べる場として、地域全体で起業活動を促進し、新規事業の創出を目指しています。

